

白い家フェローシップチャーチ様よりご寄付をいただきました

2025年12月7日に白い家フェローシップチャーチ様主催の「Love & Light Christmas（愛と光のクリスマス）」で行われたチャリティーにより集まった寄付金の贈呈式が、4月9日、読谷村座喜味の同教会にて開催され、赤十字活動資金として100万円をご寄付いただきました。

白い家フェローシップチャーチ様からのご寄付は令和4年から続いており、今年で5回目となります。

贈呈式において、白い家フェローシップチャーチの伊藤嘉子主任牧師は「愛と光のクリスマスチャリティーで寄せられた、一人ひとりの想い、そして苦しむ人々への救いの手、子どもたちの健やかな成長を願う気持ちを託します」と述べられました。

これに対し、上間優副支部長は「お寄せいただいたご寄付は、いのちと健康、尊厳を守る活動や、子どもたちの思いやりの心を育む活動に大切に活用してまいります」と感謝を述べました。



左から日本赤十字社沖縄県支部の上間 優 福祉部長
白い家フェローシップチャーチの伊藤嘉子 主任牧師



白い家フェローシップチャーチの伊藤嘉子主任牧師(写真右から3人目)と、寄付を贈与された5団体の代表の皆さま

5月は赤十字会員増強運動月間です

今年も5月から「赤十字会員増強運動」が全国一斉に展開されます。この運動月間は、赤十字の創始者アンリー・デュナンの誕生日（5月8日）にちなみ、「人間のいのちと健康、尊厳を守る」ことを使命とする赤十字の多岐にわたる活動への理解を深めていただき、その活動を支える貴重な資金をより多くの皆さまから募集することを目的としています。

いただいたご寄付は、災害時に赤十字職員を被災地へ派遣する費用や救援物資の提供、平時には救急法講習や防災教育活動やボランティアの育成に活用され、地域の安全と命を守る活動に役立てられています。

また、赤十字は来年、創立150周年を迎えます。これまでの歩みを支えてくださった皆さまに深く感謝申し上げるとともに、今後も活動の充実に努めてまいります。

赤十字活動へのより一層のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。



企業様向けに救急法を実施しました

4月17日、西原町にある比嘉工業株式会社で職員対象にAEDや熱中症の講習会を実施しました。講習会では、心肺蘇生やAEDの使用方法に加え、夏に向けて熱中症対策や、傷病者の体位変換などについての講義と実技練習を実施しました。

参加者の皆さんは、仕事でもしもの事があった時に備え、真剣に講義に耳を傾けていました。また、質疑応答では、「AEDの電極パッドを貼る時、水で体が濡れている人以外にも対応を気を付けた方が良い状況があるか?」「AEDの音声がよく聞こえない時にはどう対応したら良いのか?」といった質問があり、いざという時にしっかり対応できるよう取り組んでいる姿勢が見られました。



赤十字講習 100th

1926(大正15)年に、日本赤十字社が持つ救急や看護のノウハウをわかりやすく一般市民に伝える講習事業を開始して、2026年で**100周年**の節目を迎え、100周年を記念して、5月2日の沖縄県のイベントをスタートにし、全都道府県で催事・イベントが開催されます。

沖縄県の様子は、次号でご紹介します！

赤十字の講習事業

救急法



心肺蘇生とAEDの使い方、急病、けがの手当ての知識と技術など

幼児安全法



子どもに起こりやすい事故の予防とその手当、病気の対処法など

水上安全法



泳ぎの基本、プールや海での監視技術、溺れた人の救助など

健康生活支援講習



高齢期を健やかに生きるための健康の維持・増進の知識、介護技術など